

2 鳩山町の基本方針を「確認」してみよう。

(1) 第5次鳩山町総合計画における地方創生の位置付け

【ヤマオさん】

1つ疑問があるんだ。鳩山町には、まちづくりの基本的な方向性を総合的に示す「第5次鳩山町総合計画」があるよね。

この総合計画は、計画のサブタイトルを「今を見つめ、未来にはばたくビジョンと戦略」としているね。そして、「今を見つめ」では、人口減少と少子高齢化が著しく進む鳩山町の現状を客観的に分析したと思う。

この分析結果をもとに「未来にはばたくビジョンと戦略」として、めざす3つの将来像（ビジョン）を具体的に設定するとともに、将来像を実現するための“協働戦略”を位置付けているね。

この総合計画の協働戦略と、鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略の関係は、どうなっているのかな。



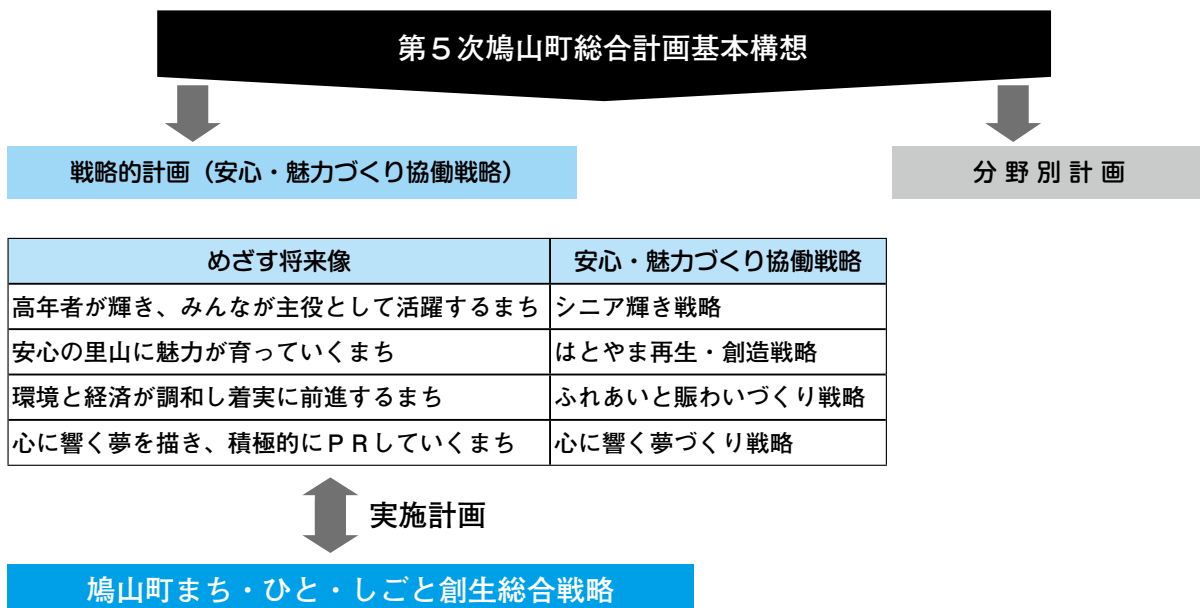
【ハト子さん】

平成22年に策定された第5次鳩山町総合計画は、社会経済状況の変化に柔軟に対応し、より良い計画とするため、計画の中間年度（平成27年度）に一部改定を検討することになっていたの。

鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定と併行して、平成27年12月に総合計画の一部改定が行われたのよ。（一部改定の主たる要因は土地利用構想と協働戦略の見直し、前期5カ年の評価・検証）

なお、第5次鳩山町総合計画は「戦略的計画」と「分野別計画」で構成されているけど、戦略的計画である「安心・魅力づくり協働戦略」の実施計画として「鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が位置付けられたのね。

また、鳩山町人口ビジョンは東京電機大学と町との共同研究で策定するとともに、総合戦略の原案を作成するため「産官学金労言」（産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディア）の専門部会が組織されたの。この原案について、鳩山町総合振興計画審議会でも活発な議論をいただいて、「鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」ができたのね。



【ヤマオさん】

総合計画の安心・魅力づくり協働戦略を基にして、国が示した今後の施策の方向である

- ・地方における安定した雇用を創出する
- ・地方への新しいひとの流れをつくる
- ・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

を考慮しながら、鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略が策定されたわけだね。

そうすると、総合計画を策定した際の町民の意見（意識調査やパブリックコメント）は、間接的にはなるけど、この総合戦略に反映されているといえるね。

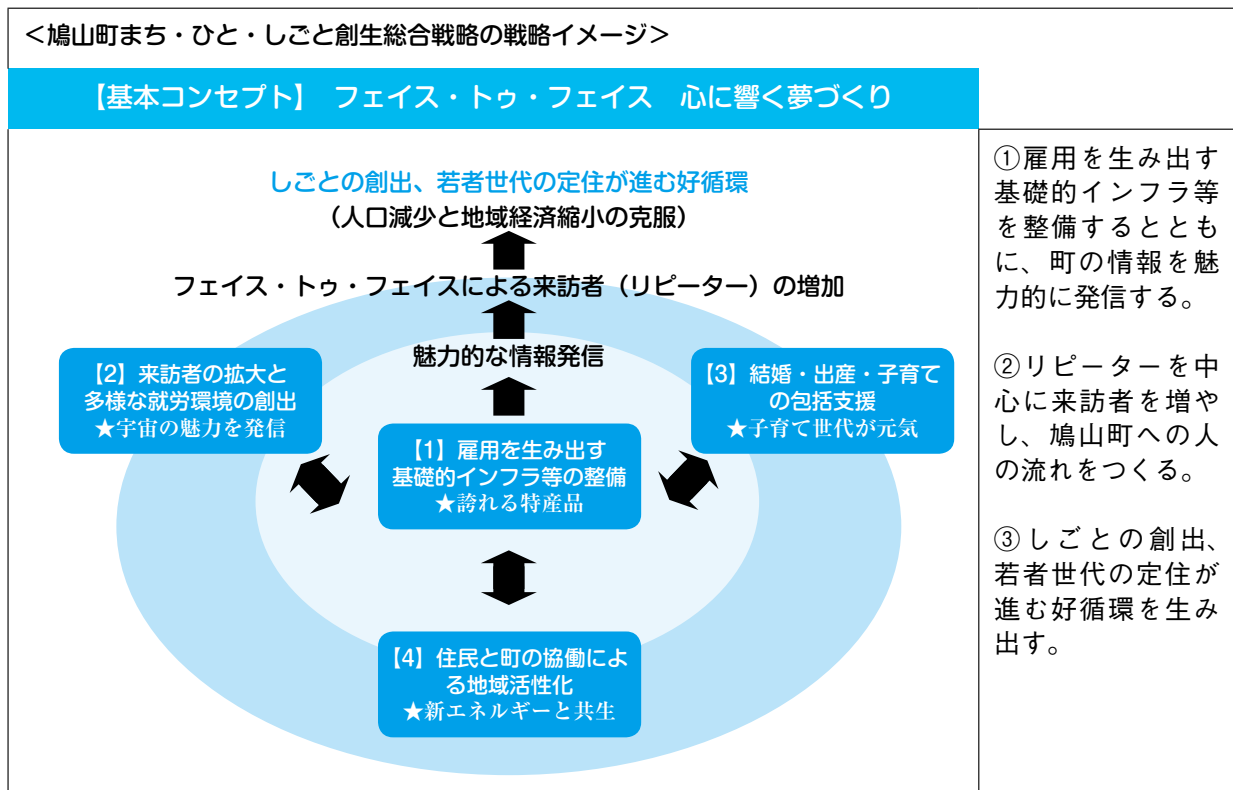
さて、鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略だけど、全体のイメージを教えてくださいませんか。



【ハト子さん】

鳩山町の人口は15,000人弱。いわゆる小規模自治体だから、そのことを理解したうえで、人口減少と地域経済縮小を克服するため、選択すべき戦略は何かを検討することが必要になるわね。

そこで、検討されたのが「フェイス・トゥ・フェイスによる来訪者（リピーター）の増加」を基本コンセプトとした戦略なの。なお、リピーターを増やすためには、町の観光資源の魅力を高めるとともに、鳩山町で過ごした時間を忘れないでもらうことが大切になるわよね。そこで、人と人とのふれあい、フェイス・トゥ・フェイスを基調とした戦略が、国から示された今後の施策の方向を加味しながら検討されたのね。この戦略のイメージは次のとおりよ。



【ヤマオさん】

【1】雇用を生み出す基礎的インフラ等の整備は、国の今後の施策の方向の「基本目標① 地方における安定した雇用を創出する」、【2】来訪者の拡大と多様な就労環境の創出は「基本目標② 地方への新しい人の流れをつくる」、【3】結婚・出産・子育ての包括支援は「基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、【4】住民と町の協働による地域活性化は、「基本目標④ 時代にあった地域をつくり、



安心な暮らしを守るとともに、「地域と地域を連携する」に連動しているわけだね。

この【1】から【4】の戦略に、「基本目標・施策・事業」を位置付けたのが、「鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の本体になるわけだね。

(2) 鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略の内容

【ハト子さん】




鳩山町の総合戦略では、戦略・基本目標・施策・事業が、次のとおり位置付けられているの。また、国の「政策の企画・実行に当たっての基本方針」により、基本目標ごとに数値目標が設定されているのよ。


なお、ここに位置付けられた事業が鳩山町の“地方創生事業”だけど、事業内容を検証し、必要な見直しを行うこととしているのね。

＜戦略・基本目標・施策・事業の一覧表＞

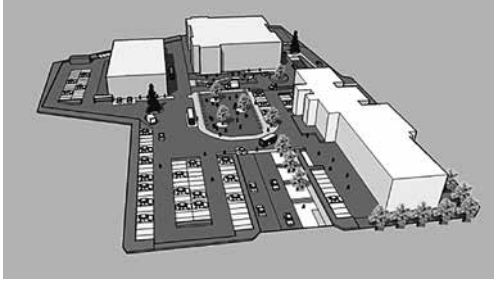
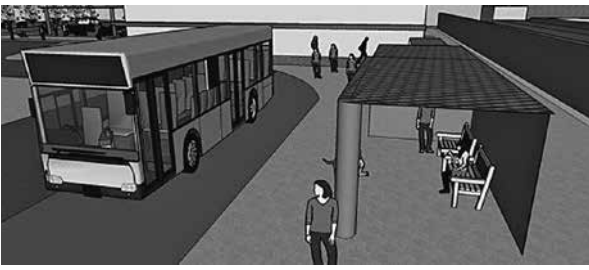
戦略【1】 雇用を生み出す基礎的インフラ等の整備		
基本目標	施策	事業（8事業）
1 町北部地域の活性化を中心に、雇用を生み出す基礎的インフラ等を整備します。	(1) 泉井・上熊井地区活性化取組方針の推進	①泉井地区活性化取組方針推進事業 ②上熊井地区活性化取組方針推進事業 
	(2) 公共インフラの長寿命化と維持管理の適正化	①アセット・マネジメント計画策定事業
2 既存産業の再生・成長を図るとともに、企業誘致や新産業の起業に積極的に取り組みます。	(3) 企業誘致及び就職支援の推進	①北部地域活性化推進地区における企業誘致エリア設定事業 ②広域連携による合同就職説明会の開催事業
	(4) 耕作放棄地・荒廃山林の再生	①耕作放棄地・荒廃山林再生利用事業
3 ★誇れる特産品のあるまちを目指します。	(5) ★女性の活躍による6次産業化の推進	①地域における女性の活躍推進事業 ②あんずの里づくり事業 
戦略【2】 来訪者の拡大と多様な就労環境の創出		
基本目標	施策	事業（12事業）
1 中山間地域に「多世代交流・多機能型」拠点を形成し、来訪者（リピーター）を増やします。	(1) 中山間地域における「多世代交流・多機能型」拠点の形成	①北部地域活性化推進地区拠点エリア整備事業 
	(2) 既存ストックや各種資源を活用した多様な交流の創出	①空き家等実態調査実施事業 ②サテライトオフィス・テレワーク推進基本計画策定事業 ③空き家を活用した学生用シェアハウス事業 ④交流を広げる観光資源開発事業
2 各種資源の活用とネットワーク化を図り、多様な就労環境（定住環境）を創出します。	(3) 農業・スポーツ・文化芸術を楽しむ交流人口の拡大	①里山農業パートナーシップ事業 ②ウォーキング・サイクリングの受入拠点整備事業 ③芸術を活用したまちづくり事業

<p>3 ★宇宙の魅力を発信するまちを目指します。</p>	<p>(4) ★衛星や ICT 等を利用した魅力的な情報の発信と活用</p>	<p>①デジタルマップ作成・活用事業 ②超小型衛星打ち上げプロジェクト支援・活用事業 ③宇宙のまち“夢づくり”事業 ④宇宙技術をつかった暑い町アピール事業</p>	
-------------------------------	--	---	---

戦略【3】結婚・出産・子育ての包括支援

基本目標	施策	事業（7事業）
<p>1 若い世代を、切れ目なく包括的に支え、出生率を高めます。</p>	<p>(1) 子育て世代包括支援システムの整備・広域連携による結婚支援</p>	<p>①子育て世代包括支援センター整備事業</p>
<p>2 きめ細やかな学習支援により、子育て世代の転入を促します。</p>	<p>(2) 三世帯同居・近居等を促すための助成制度の創設</p>	<p>①三世帯同居（二世帯住宅）助成事業 ②近居（町内同居）助成事業</p>
<p>3 ★子育て世代が元気なまちを目指します。</p>	<p>(3) きめ細やかな学習支援の推進</p> <p>(4) ★付加価値型子育て支援住宅の整備</p>	<p>①きめ細やかな学習支援事業 ②近隣大学学生による学習支援制度の活用 ③子育てアドバイザーによる学習支援事業</p> <p>①付加価値型子育て支援住宅整備事業</p> 

戦略【4】住民と町の協働による地域活性化

基本目標	施策	事業（6事業）
<p>1 福祉・健康複合施設 [鳩山版 CCRC] を核として、多様な連携と雇用を育み、活性化を進めます。</p> <p>※CCRC（コンティニューイング・ケア・リタイアメント・コミュニティ）：健康時から介護時まで継続的ケアを提供する米国の高齢者施設のコンセプト。</p>	<p>(1) 福祉・健康複合施設を核とした多様な連携と活性化の推進</p>	<p>①福祉・健康複合施設整備事業 ②福祉・健康複合エリアを核とした雇用創出事業</p> 
<p>2 公共交通網形成計画を策定し、交通の不便さの軽減を図ります。</p>	<p>(2) 都市のコンパクト化と周辺等の交通ネットワークの形成</p>	<p>①地域公共交通網形成計画策定事業 ②再編実施計画に基づく試験運行・実証運行事業</p> 
<p>3 ★新エネルギーと共生するまちを目指します。</p>	<p>(3) ★地域分散型エネルギーシステムの研究</p>	<p>①地域分散型エネルギーシステム研究事業 ②データセンター新規誘致事業</p>